

保育闘争委員会ニュース 公的保育を守り拡充させよう

2012年
3月28日(水)
第66号

発行 = 東京自治労連保育闘争委員会 Tel.03-5940-7951 Fax.03-5940-7957 honbu@tokyo-jichiroren.org

5・13 保育大集会実行委 明治公園 1万人集会を確認

「よりよい保育を！実行委員会」の枠を拡大した「新システム撤回、すべての子どもによりよい保育を！5・13保育大集会実行委員会」準備会が3月22日開催され、5月13日（日）の明治公園集会を1万人規模で開催することを確認しました。

集会名称は「新システム撤回！すべての子どもによりよい保育を！5・13保育フェスティバル」とし、以下の内容で展開されます。

11時～13時 保育フェスティバル

ステージ企画（文化企画、パフォーマンス、訴えコーナー）

テント・フィールド企画（シンポ、学習・展示交流、アピール、バザー）

13時～14時 決起集会

14時～ パレード（地域ごとにテーマ設定。独自にメガホン、ハンドマイクなど用意）

前半部分の保育フェスティバルでは、ステージでは「なんでも持ち込み企画」として、「大人も子どもと一緒に楽しもう」「私たちが求める保育・子育てを楽しくアピール」「まじめにアピール」など、内容は企画者にお任せの取り組み、テントブース企画として15ブース程度の取り組みをすすめることにしています。

集会翌日の5月14日の国会行動を含め、最大の取り組みとなります。

3月22日、東京自治労連保育部会幹事会開催 5・13大集会、民間保育園訪問等確認

3月22日（木）、東京自治労連保育部会幹事会が開催されました。

自民党、公明党が「新システム」反対の姿勢を明確にし紹介議員の承諾も増えていること、最低基準地方条例化の動向などの情勢を確認の上に、5・13 保育大集会を当面の山場に位置づけ、その取り組み中で運動全体を前進させていくこと、東京に於ける情勢を打開していく取り組みとして民間保育園訪問活動を5月中旬をメドに展開していくこと、5月27日に300人規模で取り込まれる東京自治体保育労働者運動実行委員会の集会の取り組み、最低基準地方条例化にかかわる取り組み、中野区打越保育園・ピジョンハーツ裁判支援の取り組み、対都要請などを提起・確認しました。

豊島、3週連続の門前配布など、各単組での活動展開

活動の交流では以下のような報告がありました。

品川 「新システム」対策委員会が開けてなく、4月早々にも開きたい。大井町での宣伝は決めた。保育職場の新人が50人おり、集中的な働きかけを強める。2月に組合に4人入った。

足立 3月6日に「新システム」学習会を開催した。署名は、組合員、庁舎、OB対象にすすめたい。西新井など若い世代が多い地域に、署名用紙、ビラ、返信用封筒を全戸配布する。駅頭宣伝も計画する。

世田谷 毎月駅頭宣伝を計画、4月22日は100人規模、5月20日は2駅50人規模で予定。1人1行動に組み込む。門前配布を一般組合員どうしが組んで実施。5月に各園1000枚づつ全戸配布する。署名目標は、これまでの1人20筆を30筆に引き上げ。2月に民営化計画が出され、民営化反対闘

争本部が組合員向け見解を準備中。

豊島 3月23日、29日に「新システム」学習会開催。4月9日の週に保育園門前配布、4月16日の週に門前で保護者に声かけ、4月22日の週に署名回収等の呼びかけ予定。6月17日に、この間できなかつた保護者向け学習会をやる。4月13日には新人歓迎会をおしゃれなレストランで予定。

江東 新署名は父母連と連携し今週中に親に配る。3月26日宣伝実施、4月、5月も予定。2月、3月に学習会開催。もう一回やりたい。民間保育園訪問は、保育政策作りのつながりも生かして取り組む。

国立 4月以降、保護者会に働きかける。私立保育園にはアポとして訪問したい。今回は、4月の桜フェスティバルなど公園を中心に宣伝実施したい。

目黒 保問協中心に取り組んでいる。父母会の緊急学習会が38人で3月13日開催された。父母会に署名も要請した。2～3月に春闘の職場懇談会を行っており、60%は終わった。3月中に終える。「新システム」は必ず入れている。

公共一般 1人30筆を目標にし、ピジョンハーツ裁判の署名と一緒に推進する。

文京 区職労の執行委員から3人、保育分会から3人の構成で、保育対策委員会発足し、かなり踏み込んだ議論を行っている。門前配布は先週終了した。このままではあまりすすまないの、何号か「新システム」批判の独自ビラを作成し、門前配布を行う予定。民間保育園への訪問で働きかけたい。3月25日、4月8日に、桜の公園など宣伝予定。区職労が独自に「新システム」反対ののぼりを作ってくれることになった。学習会は4つの地域でやる方向で提案する。

【傘下の組織や保育関係者に配信・配布してください。配信希望者は氏名と所属、「保育闘争委ニュース希望」と明記し、パソコンよりメールでお申し込みを。内容を圧縮した「携帯メールニュース」は携帯からメールでお申し込みを】